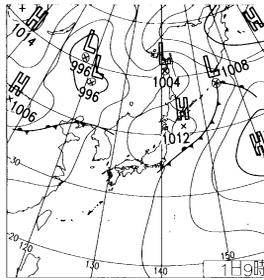


日々の天気図

— No. 19

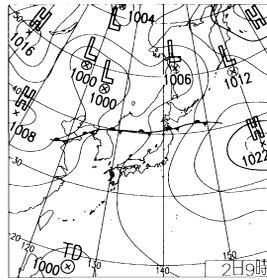
2003年 8月

- 7日～10日、台風第10号が日本を縦断。室戸岬で最大瞬間風速69.2m/s。北海道では記録的な大雨。
- 15日～16日、前線により、四国から関東にかけて大雨。
- 26日、長崎県大瀬戸町で1時間に97mmの猛烈な雨。(気象庁予報部予報課)



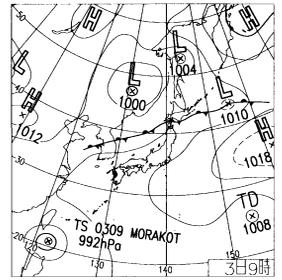
1日(金)関東以北で梅雨空

梅雨前線は日本の東海上から伊豆諸島付近に停滞。01時に新島で51mm。西日本は晴れ。関東以北では晴れている所もあるが、全般に雲が多く気温も平年より低め。



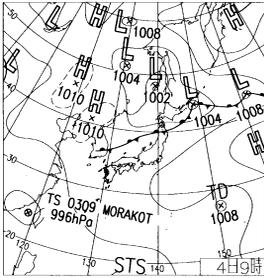
2日(土)東北部まで梅雨明け

日本の東の高気圧に覆われた東北部以南では、晴れて軒並み30°C以上。関東甲信・東北部で平年より10日程度遅い梅雨明け。サハリンの低気圧の影響で、北海道では雨。



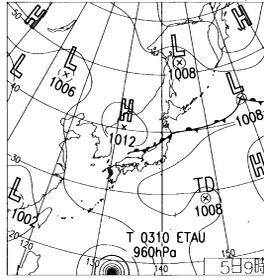
3日(日)台風第10号が発生

東日本～南西諸島は太平洋高気圧に覆われ晴れ。群馬県伊勢崎36.4°C。鳥取36.2°C。那覇35.5°Cなど、所々で最高気温が35°C以上。前線の北側にあたる北海道では低温。



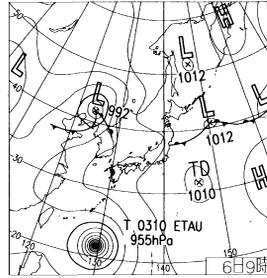
4日(月)体温超える厳しい暑さ

太平洋高気圧に覆われ、北海道を除き全国的に晴れ。関東以西の各地で35°Cを超える真夏日。伊勢崎市では38.2°Cと連日の厳しい暑さ。南大西洋でM7.3の地震発生。



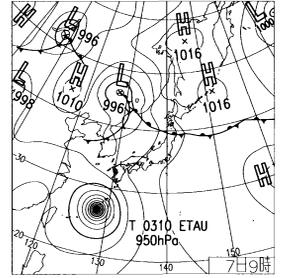
5日(火)厳しい暑さと雷雨

東北は前線の影響で雨や曇り。その他の地方は高気圧に覆われ晴れ。関東以西は軒並み真夏日。午後は所々で激しい雷雨が発生し、栃木県小山市では16時の1時間降水量72mm。



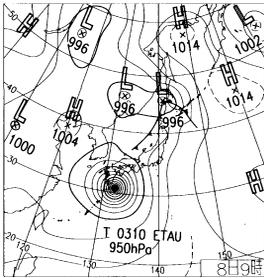
6日(水)北日本の低温続く

北海道と東北の太平洋側ではオホーツク海高気圧の影響で気温の低い状態が継続。その他の地方は太平洋高気圧に覆われて晴れ。台風第10号は沖縄に向かって北上。



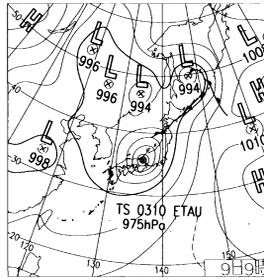
7日(木)台風第10号沖縄を通過

大型で強い台風第10号は沖縄地方を暴風域に巻き込み、那覇では最大瞬間風速50.4m/sを観測。海上は大しけ。沖縄地方の海・空の交通機関は欠航が相次ぐ。



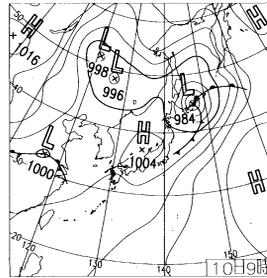
8日(金)台風第10号上陸

台風第10号は九州の東海上を北上し、22時ころ高知県室戸岬付近に上陸。室戸岬で最大瞬間風速69.2m/s。高知県魚梁瀬で今までの記録を更新する日降水量604mmを観測。



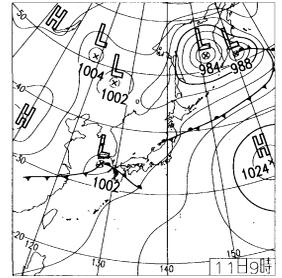
9日(土)西宮市付近に再上陸

台風第10号は西宮市付近に再上陸後速度を上げて北東進し、近畿・北陸・東北を縦断。関東も昼頃から風雨が強まる。九州～近畿は次第に天気回復し、所々で真夏日。



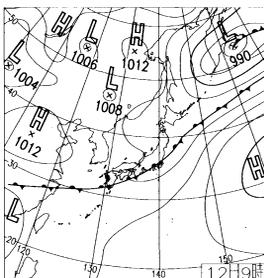
10日(日)台風一過

台風第10号は朝、北海道付近で温帯低気圧に変わり、全国的に晴れる。記録的な降水量となった北海道太平洋側でも、日中は晴れ間が広がる。



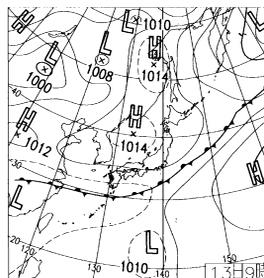
11日(月)梅雨明け特定せず

帯状の雲が朝鮮半島から北日本にかけ、日本海側の所々で雨。九州～関東の太平洋側は高気圧に覆われ晴れ。気象庁は東北北部の梅雨明けは特定しないと発表。



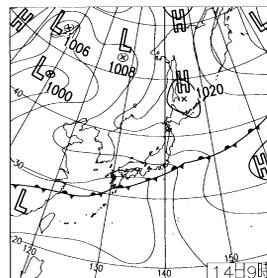
12日(火)前線南下

東日本～九州に延びる前線が日本の南岸まで南下。そのため、東北～九州では雨や曇り。北海道は概ね晴れるが、上空の寒気の影響で所々で激しい雨。



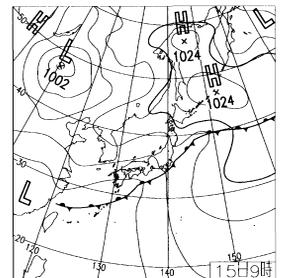
13日(水)ヨーロッパで猛暑

移動性の高気圧に覆われ、北陸や北日本は晴れ。前線に近い関東以西の太平洋側では、所々で弱い雨。ヨーロッパの広い範囲で異常高温が続く。熱中症等の被害が続出。



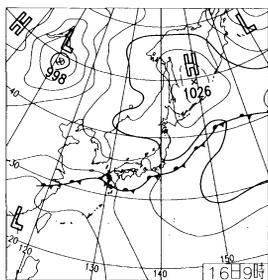
14日(木)10月並の冷たい雨

日本の南岸に停滞している前線が活発化し、東北部～九州で雨。最高気温は平年より10°C前後低く、10月上～中旬並。沖縄・北海道は曇り、気温は平年並。

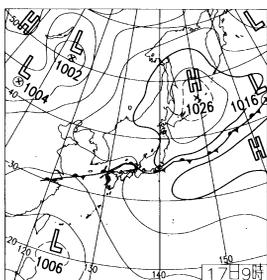


15日(金)四国～関東で大雨

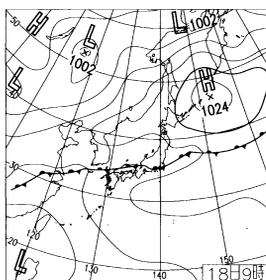
前線の影響で東京都、千葉・神奈川県で200mmを超える日降水量。静岡県伊豆町では319mm。大雨の影響で関東などで交通機関が乱れ、崖崩れや土砂崩れも発生。



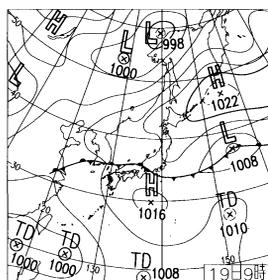
16日(土) 東海～関東で大雨続く
東海～関東で50～100 mm、静岡市では207 mmの大雨、寒気の影響で全国的に気温が上がらず、東海～関東では平年より10℃前後低い9～10月並。



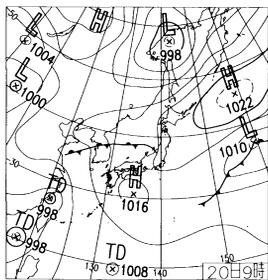
17日(日) 全国的に秋の気温
前線は引き続き日本付近に停滞、沖繩を除き全国的に雨や曇り。気温は各地で9～10月並、雨により、夏の高校野球大会は3度目の順延。



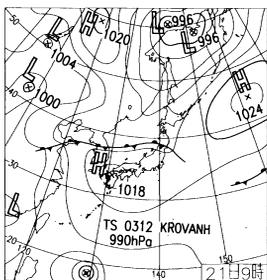
18日(月) 前線、西で北上
前線は西から北上し、日本を横断、前線の南側の西日本では、気温は30℃前後、一方、前線の北側の東日本では、曇って平年より気温の低い状態が継続。



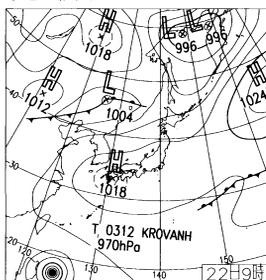
19日(火) 台風第11号が発生
前線が日本列島を南北に分断するように停滞、西日本では気温が高く真夏並、東日本では気温が低く、9月下旬～10月上旬並、15時、沖繩の南で台風第11号が発生。



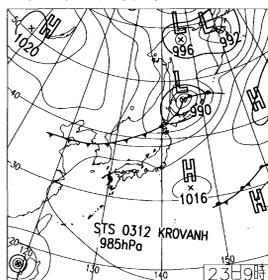
20日(水) 西日本で真夏日
西日本は高気圧に覆われ晴れ、連日真夏日の所が多く、熊本では35.9℃、関東以北では全般に雨や曇りで気温低め、北海道の広尾では16.2℃、南北の寒暖差約20℃。



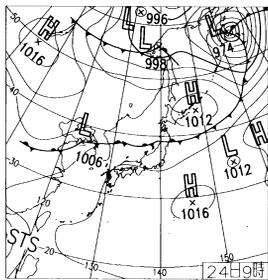
21日(木) 関東で晴れ間
前線の影響により東北は所々で雨、東・西日本は高気圧に覆われ晴れるが、夕方から所々で雷雨、関東は久しぶりの晴れ間で気温も上昇、東京は9日ぶりの真夏日。



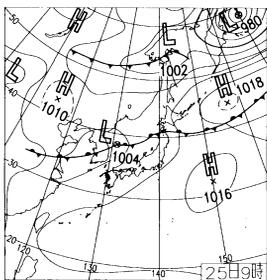
22日(金) 全国的に晴れ
高気圧に覆われて全国的に晴れ、東北～沖繩で軒並み真夏日、帯広でも30.1℃、甲府・輪島でススキ開花、それぞれ平年より2日と7日早い



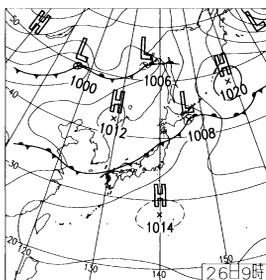
23日(土) 甲子園炎天下で決勝戦
低気圧が北海道を通過し、東北以北で午前中を中心に雨、東・西日本は太平洋高気圧に覆われ、所々で35℃以上、山梨の最大で37.5℃、群馬の館林で37.3℃、京都で36.0℃。



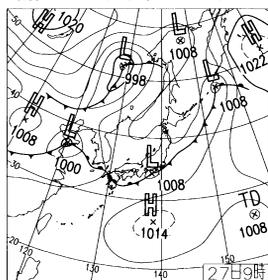
24日(日) 夏休み後半の海水浴日和
北海道は冷たい高気圧に覆われ、9月中旬並の気温、東・西日本の気温は前日に続いて真夏並、絶好の海水浴日和、前橋では最高気温37.2℃。



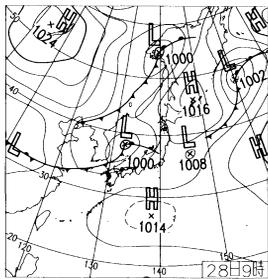
25日(月) 前線停滞
日本海の低気圧から延びる前線が東北付近で停滞し、東北北部は朝から雨、東・西日本は晴れて各地で真夏日となるが、夕方からは所々で1時間に30～70 mmの雷雨。



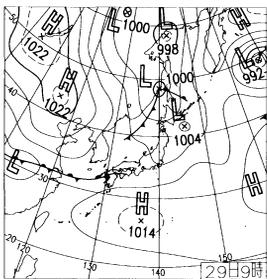
26日(火) 九州で猛烈な雨
前線が東北から九州の日本海側に南下、前線の活動が活発な九州では、所により100 mmを超える大雨、長崎県大瀬戸では04時までの1時間に98 mmの猛烈な雨。



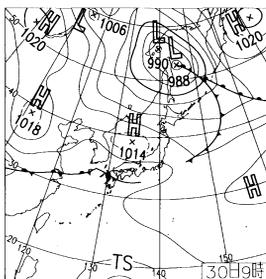
27日(水) 6万年ぶり火星大接近
低気圧が関東南岸を東進、関東は午後には天気回復、夜は南西諸島・九州・北日本および関東の一部で晴れ、火星大接近の観測が出来た所あるのでは？



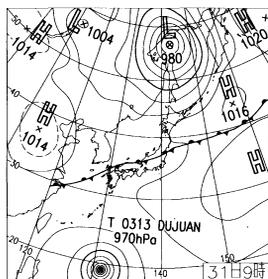
28日(木) 沖繩で潮位上昇
低気圧が日本海を北東進、全国的に曇りて日本海側では雨、最高気温は九州以南を除き平年より低く、関東以北では9月上～下旬並、沖繩では暖水滴の接近が原因で潮位上がる。



29日(金) 各地で真夏日
北海道付近の低気圧や大陸から延びる前線の影響で、北日本や九州の所々で雨、その他は関東を中心に晴れて気温も上昇、沖繩～東北の広い範囲で真夏日。



30日(土) 宿題の追い込み
日本海の高気圧に覆われ北日本では晴れ、九州北部～山陰は前線の影響で雨、沖繩は太平洋高気圧の圏内で晴れ、夏休み最後の週末で、天気相談所には来訪者多数。



31日(日) この夏は冷夏だった
最高気温は前線の北側で低く、仙台では10月中旬並の18.8℃、前線の南側では真夏並の暑さ、今年の夏は北日本を中心に気温が平年より低く、北日本～西日本で冷夏となった。